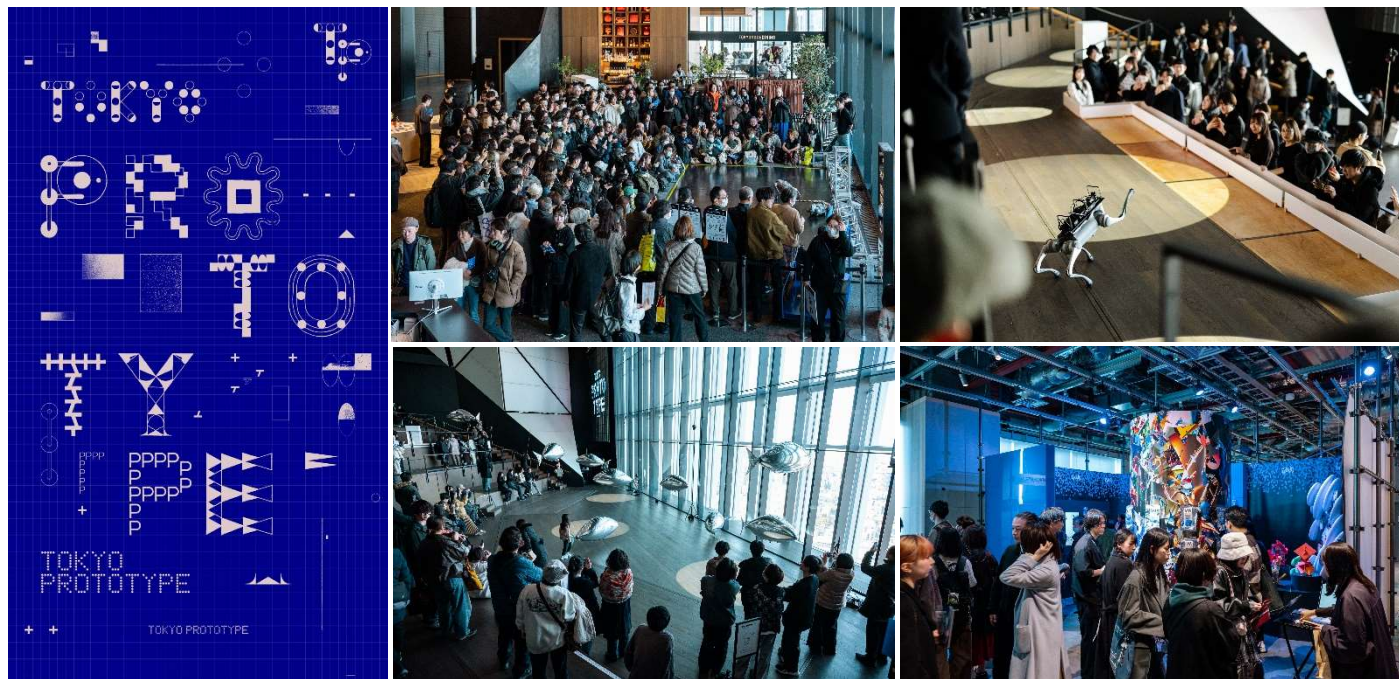


PRESS RELEASE

虎ノ門ヒルズを舞台に、都市と創造がリアルに交差する 3 日間

「TOKYO PROTOTYPE」 閉幕

3 日間で約 4.45 万人の来場、会期中に虎ノ門ヒルズ 過去最高来街者数を記録



森ビル株式会社(東京都港区、代表取締役社長：辻 慎吾)が運営する、虎ノ門ヒルズの情報発信拠点「TOKYO NODE(東京ノード)」の研究開発チーム「TOKYO NODE LAB」と日本テレビ放送網株式会社が、2026 年 1 月 29 日(木)～1 月 31 日(土)の期間に開催した都市型クリエイティブフェスティバル「TOKYO PROTOTYPE(東京プロトタイプ)」が閉幕しました。3 日間で約 4.45 万人が来場し、会期中に虎ノ門ヒルズの過去最高来街者数を記録しました。

「TOKYO PROTOTYPE」は、虎ノ門ヒルズの街なかおよび TOKYO NODE を舞台に、クリエイター・アーティスト・企業が領域を越えて集い、AI・ロボティクスなどのテクノロジーを活用した実験的なプロダクトやアートなどの「プロトタイプ」を展示する都市型クリエイティブフェスティバルです。

会期中は、国内外で独創的なアイデアを発信し続けるクリエイターが一堂に会し、作品を介して来場者と直接言葉を交わす対話の場が随所で生まれました。単なる鑑賞に留まらず、つくり手と受け手が交差し、新しい視点や気づきが立ち上がる 3 日間となりました。また、3 日間で約 4.45 万人が来場し、会期中に虎ノ門ヒルズの過去最高来街者数を記録しました。

「TOKYO PROTOTYPE」は来年度以降の実施も計画しており、継続的な活動として展開します。今後も虎ノ門という街を舞台に、21 世紀ならではの新しい「祭り」や「文化」が立ち上がる、東京発の未来を創造する場を目指します。

プレスキット：<https://moribuilding.box.com/s/y9zi0t1z2e2ltrujldoc7coocmuzqn5l>

「TOKYO PROTOTYPE」WEB サイト：<https://tokyoprototype.jp/>

本件および TOKYO NODE に関するお問い合わせ

TOKYO NODE PR 事務局(サニーサイドアップ内)
E-Mail：tokyonode_pr@ssu.co.jp TEL:03-6894-3200

開催概要

■日程：2026 年 1 月 29 日（木）－1 月 31 日（土）

■場所：虎ノ門ヒルズ ステーションタワー各所

■料金：無料

■主催：森ビル株式会社 TOKYO NODE LAB、日本テレビ放送網株式会社

■メディアパートナー：JDN / ブレーン/ 宣伝会議/ AdverTimes./ CG WORLD/ Vook/ 知財図鑑/ NEORT

■クリエイティブパートナー：Bascule/ WOW/ HAKUTEN/ GOO CHOKI PAR

■協力：文化庁

■出展：ike-bana、Abstract Engine、xlab（寛康明研究室）| 東京大学、KMD Embodied Media | 慶應義塾大学大学院、森田 崇文、DLX Design Lab | 東京大学、bit.studio、GOOGLE HARDWARE DESIGN STUDIO、藤堂高行、Spline Design Hub、D2C IMG SRC STUDIO × SoVeC、乃村工藝社 未来創造研究所 NOMLAB、HAKUTEN、3 AND PROGRAM、DNP / THRUSTER / 5BLOCKS、東京大学五十嵐研究室 / ソフトバンク株式会社 / Takram、mud Inc.、GOO CHOKI PAR、IE3、Konel Inc. / NTT DX Partner Corporation、株式会社ミライセンス、I.CEBERG | WOW、130 onethirty | MagnaRecta.inc、TASKO x Abstract Engine、株式会社 ZOZO NEXT、PHIARO CORPORATION

展示一覧



『Plurality of Life — 純粋な命と、多様な命』
ike-bana



『ShadowUp』
Abstract Engine



『Material Experience Design』
xlab（寛康明研究室）| 東京大学



『Brain Body Jockey Project & The Third Between Us』
KMD Embodied Media | 慶應義塾大学大学院



『MorphFlux』

森田 崇文

支援：令和6年度文化庁メディア芸術クリエイター育成支援事業



『Designing with Neurons』

DLX Design Lab | 東京大学



『FLOCK OF』

bit.studio



『Enactive』

Abstract Engine



『Prototyping — 動きの中の詩。2026』
GOOGLE HARDWARE DESIGN STUDIO



『鎖に繋がれた犬のダイナミクス』

藤堂高行

支援：令和6年度文化庁メディア芸術クリエイター育成支援事業



『螺旋の律動』

Spline Design Hub



『IDEATIONS Vol.4 Satellite』

D2C IMG SRC STUDIO × SoVeC



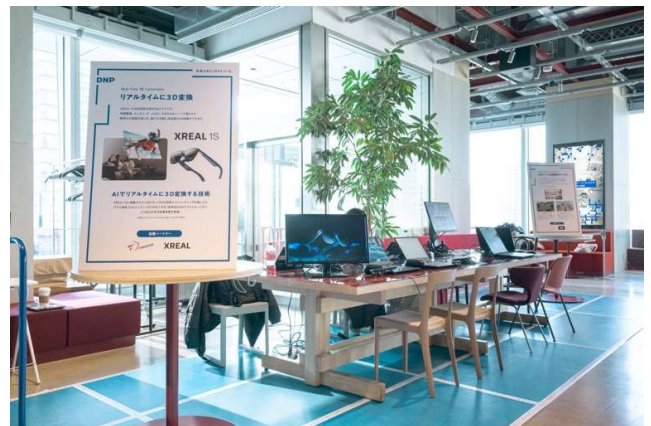
『空間の未来をプロトタイプする』
乃村工藝社 未来創造研究所 NOMLAB



『100+ prototypes』
HAKUTEN



『TORIHADA』
3 AND PROGRAM



『リアルタイムに3D変換 & デジタル職業体験』
DNP / THRUSTER / 5BLOCKS



『Postrace』
東京大学五十嵐研究室 / ソフトバンク株式会社 / Takram



『PROMPT RACING』
mud Inc.



『MOTTO PROTOTYPE』
GOO CHOKI PAR



『desync』
IE3



『ZZZN SLEEP APPAREL SYSTEM』
Konel Inc. / NTT DX Partner Corporation



『ユニバーサルハプティクスデバイス"echorb"』
株式会社ミライセンス



『氷塊のなかに、怪物を求める。』
I.CEBERG | WOW



『Core Shell Lounge』
130 onethirty | MagnaRecta.inc



『Tug of Memories』
TASKO x Abstract Engine



『Alternative Crafts produced by ZOZO NEXT』
株式会社 ZOZO NEXT



『Digital-Real Integrated Prototyping』
PHIARO CORPORATION